

平成31年度 千葉県高等学校体育連盟 バスケットボール専門部行事運営に関する申合せ事項

- 1 高等学校関係の大会運営は、高体連に主体性を置き、協会に援助を依頼する。高体連は、審判テーブル・オフィシャル等、競技運営役員の資質向上を図り研修を重ねる。
- 2 役員は前日又はこれに準ずる日に、詳細な打合せ及び諸準備を行う。
- 3 競技規則については、(公財)日本バスケットボール協会の現行競技規則によるが、日程等の都合で競技時間を変更することもある。
- 4 大会参加申込書は規定の様式に従い、申込先に到着した時刻をもって、申込みを完了したものとす。
- 5 代表者会議は、特別に必要と認めた場合の他は行わない。組合せ等は常任委員会において責任抽選とする。
- 6 申込み終了後、やむを得ない棄権は速やかに大会委員長又はこれに代わる者に連絡する。無届欠場チームは1年間出場を停止することもある。
- 7 ベンチに入る者は、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー及び選手とし、他は入ってはならない。ただし、コーチは校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 8 出場選手は必ず引率責任者(当該校教職員とし、コーチ又はアシスタントコーチに登録された者)によって引率され、引率責任者は選手の行動に対して責任を負うものとする。また、引率責任者は第1試合開始40分前の会場打合せに必ず出席し、試合開始からチームベンチエリアにいないといけない。
- 9 第2ピリオド終了時には、次にゲームを行うチームのアップに配慮し、速やかにコートを開ける。また、ゲーム終了後は、チームベンチエリアも空ける。
- 10 競技中の顧問及びコーチのマナーは選手の範となるよう留意する。
- 11 館内の清掃、ゴミの持ち帰り、盗難の防止等、体育館の管理に協力すること。特に、屋外でのウォーミングアップ等の際には、必ず外履きに履き替えること。
- 12 関東大会県予選会の上位5チームは、関東大会に出場できる。また、県予選会出場チームは、県総合体育大会に出場できる。
- 13 県総合体育大会の上位1チームは、全国大会に出場できる。
- 14 県新人大会は県高校ランキングによって推薦された8チームと、地区予選を経た代表チームとで行う。この大会の上位2チームは関東高校新人大会に出場できる。また、上位8チームは、次年度関東大会県予選会に推薦出場できる。
- 15 協会関連行事に下記のチームは出場できる。
 - (1) 春季選手権大会には、県新人大会の上位16チーム。
 - (2) 1年生大会には、高体連及び日本協会に加盟・登録を完了したチーム。
 - (3) 秋季選手権大会には、県総合体育大会の上位16チーム。
 - (4) 全国高等学校バスケットボール選手権大会県予選には、加盟・登録を完了したチーム。